

令和6年度第1回滋賀県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会  
近畿職業能力開発大学校附属滋賀職業能力開発短期大学校部会 開催概要

1 開催日時 令和6年6月27日(木) 10:00~12:00

2 開催場所 滋賀職業能力開発短期大学校 講義室3

3 主な議題

- ・ 令和5年度事業実施状況について
- ・ 令和6年度事業実施計画について
- ・ その他

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

(学卒者訓練について)

- ・ 5~10年先の学生の確保が滋賀職能大にとって最も優先課題になるのではないか。「応募者多数でお断りする方もいる」くらいのレベルを目指していただく必要があるのではないか。
- ・ オープンキャンパスの参加者は増えてきているものの、SNSの活用など集客の方法は工夫の余地があるのではないか。
- ・ 在校生が「いい大学だ」と思っていなければ進学先として選んでもらえないと思うので、滋賀職能大における学生のモチベーション向上に関する取組に期待したい。
- ・ 学校に入ってから、あるいは社会に出てからでは、なかなか製造業のイメージがつくようにはならないので、地域行事に参加してPRするなど、子供の頃から見てもらう、知ってもらうことが必要ではないか。
- ・ 今の子供たちはゲームなど色々なものが遊びの中心になっており、プラモデル作りをするような子が減ってしまっているため、小学生のときからものづくり体験の機会を広めていただきたい。
- ・ 滋賀職能大のことを令和10年開校予定の滋賀高専と混同している企業も多いので、違いをはっきりさせることが必要だと思うが、これはチャンス的一面もあり、「高専とは違うこういう学校があるよ」という打ち出し方もできるのではないか。

(在職者訓練について)

- ・ 中小企業の現場としては人材不足が悩ましいところであり、その中で社員に訓練を受けさせるということは「時間をとる」ということであるが、企業のマネジメントの大切さについて丁寧に説明していかないと、なかなか中小企業の受講は増えていかないのではないか。

令和6年度第1回滋賀県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会  
滋賀職業能力開発短期大学校部会 委員名簿

川西 民雄 (座長)	一般社団法人滋賀経済産業協会 専務理事
大杉 成聖	びわ湖放送株式会社 常務取締役
箕浦 博樹	滋賀県立八幡高等学校 校長
谷口 一幹	自動車総連滋賀地域協議会 事務局長
相澤 三千代	日本労働組合総連合会滋賀県連合会 副事務局長
宮川 草平	滋賀県中小企業家同友会 理事
菊池 克博	滋賀県商工観光労働部労働雇用政策課 課長
波多野 真	東近江公共職業安定所 所長

※委員の所属及び職名は当部会開催日時点のものです。